

平成22年上半期の出会い系サイトに関係した事件等の検挙状況について

1 出会い系サイトに関係した事件の検挙状況等

平成22年上半期の出会い系サイトに関係した事件の検挙件数は538件(前年同期比-106件、-16.5%)。

出会い系サイトとは、「インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律」に規定するインターネット異性紹介事業を行うサイト。

減少した主な罪種は、児童買春が140件(-78件、-35.8%)、青少年保護育成条例違反が32件(-62件、-66.0%)。

検挙件数538件のうち、出会い系サイト規制法違反が207件と最も多く、検挙全体の38.5%(前年同期比+21件、+11.3%)。

207件のうち、禁止誘引行為は205件(+21件)、そのうち、児童による誘引は148件(+29件)。

207件のうち、事業者による法令違反の検挙件数は2件(いずれも届出義務違反)。

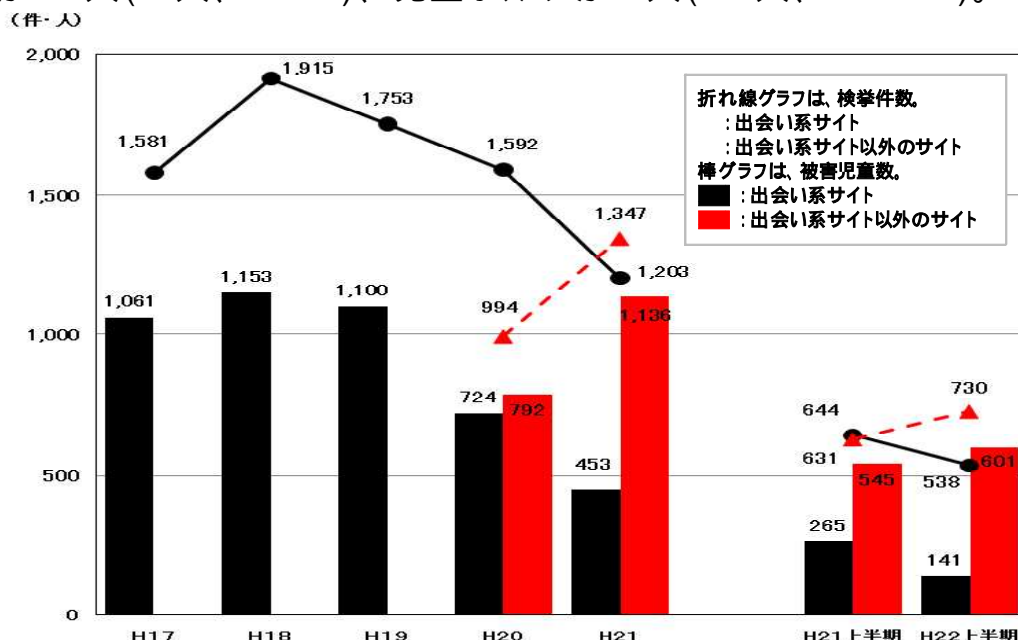
事業者に対する指示処分は3件(児童でないことの確認義務違反2件、変更届出義務違反1件)。

出会い系サイトを利用して犯罪被害に遭った児童は141人(前年同期比-124人、-46.8%)。被害の多い罪種は、児童買春が82人(-63人、-43.4%)、青少年保護育成条例違反が25人(-52人、-67.5%)、児童福祉法違反が23人(+6人、+35.3%)。

2 出会い系サイト以外のサイトに関係した検挙状況等

児童が出会い系サイト以外のサイトを利用して犯罪被害に遭った事件の検挙件数は730件(前年同期比+99件、+15.7%)。 [1頁]

犯罪被害に遭った児童は601人(前年同期比+56人、+10.3%)。被害の多い罪種は、青少年保護育成条例違反が378人(+15人、+4.1%)、児童買春が107人(+9人、+9.2%)、児童ポルノが83人(+42人、+102.4%)。



## 出会い系サイト以外のサイトに関係した事件の検挙状況等

	検 挙 件 数		被 害 児 童 数				
		前年同期比	女 性	男 性	合 計	前年同期比	
児 童 福 祉 法 違 反	23	-14	22	0	22	-10	
青少年保護育成条例違反	440	+51	368	10	378	+15	
児童買春・児童ポルノ法違反	児童買春	121	-8	100	7	107	+9
	児童ポルノ	130	+65	76	7	83	+42
重 要 犯 罪	殺 人	0	-1	0	0	0	-1
	強 盗	2	+2	1	0	1	+1
	放 火	1	+1	1	0	1	+1
	強 姦	8	+2	5	0	5	-1
	略取誘拐	1	-1	1	0	1	-1
	強制わいせつ	4	+2	3	0	3	+1
合 計	730	+99	577	24	601	+56	

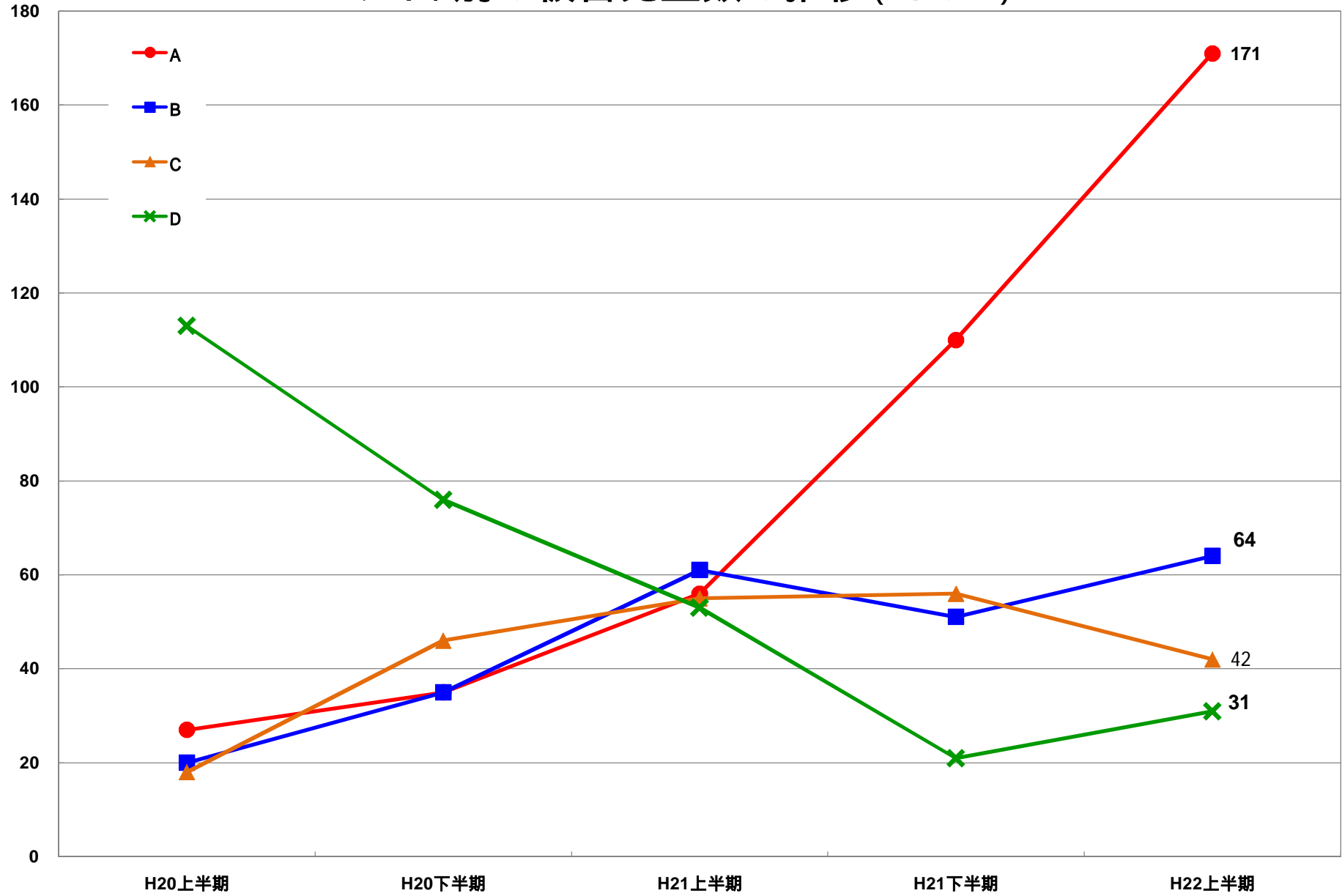
被害者が児童であり、罪種が上記に該当するものに限り統計をとったもので、出会い系サイトに関係した事件の検挙状況の統計のとり方とは異なる。

## 児童被害が発生しているサイト

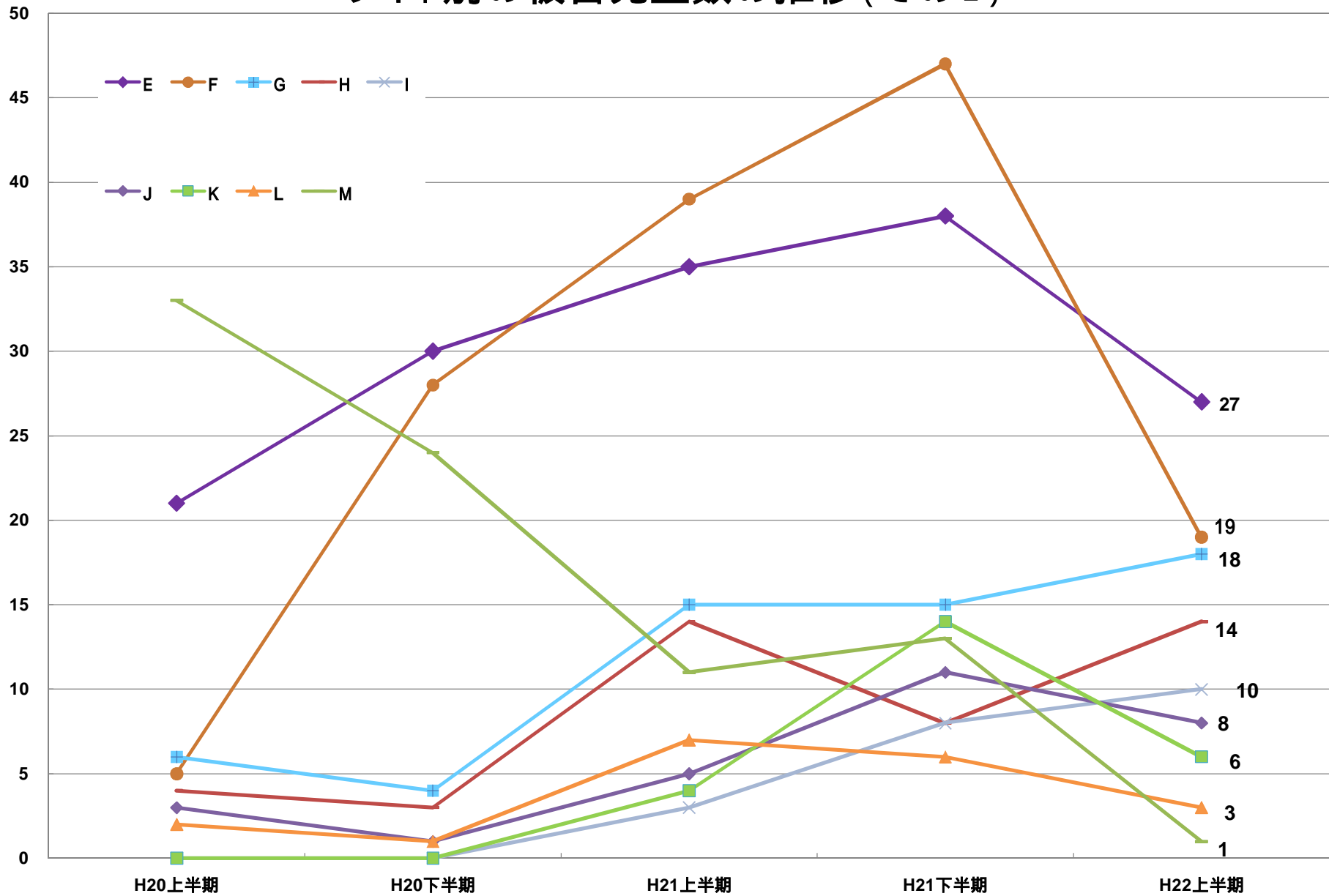
(人)

No.	被害児童数	
	H22	
	上半期	前年同期比
A	171	+115
B	64	+3
C	42	-13
D	31	-22
E	27	-8
F	19	-20
G	18	+3
H	14	±0
I	10	+7
J	8	+3
K	6	+2
L	3	-4
M	1	-10
小計	414	+56
上記13サイトが全体に占める割合	68.9%	+3.2%
その他のサイトの小計	187	±0
被害児童数の合計	601	+56

# サイト別の被害児童数の推移(その1)



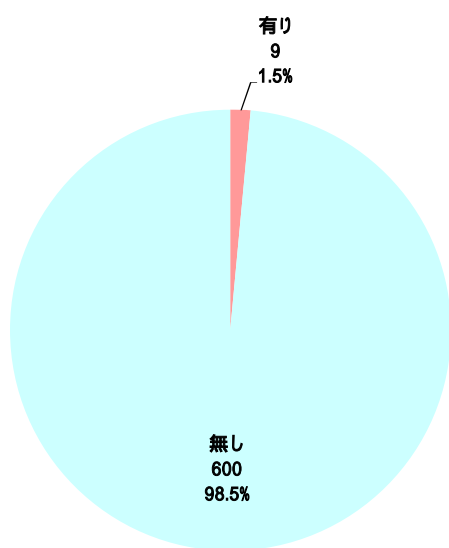
# サイト別の被害児童数の推移(その2)



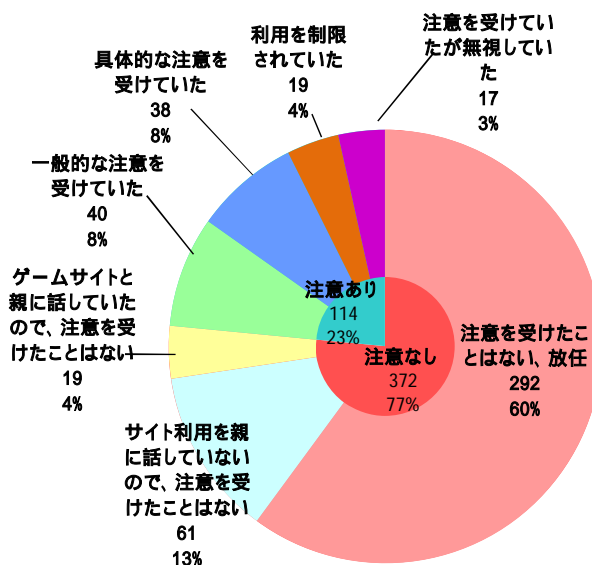
# 非出会い系サイトに起因する児童被害の事犯に係る調査分析(抜粋)

## 1 フィルタリング加入状況

< 被害者のフィルタリングの加入状況 >

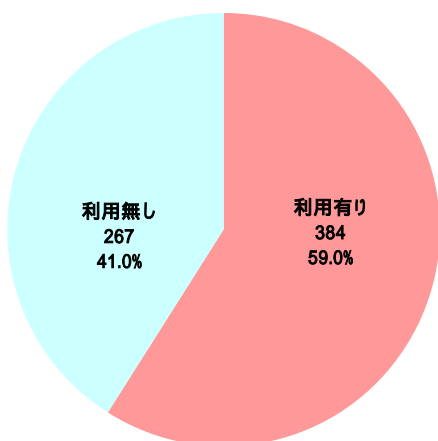


< 被害者の親による指導状況 >

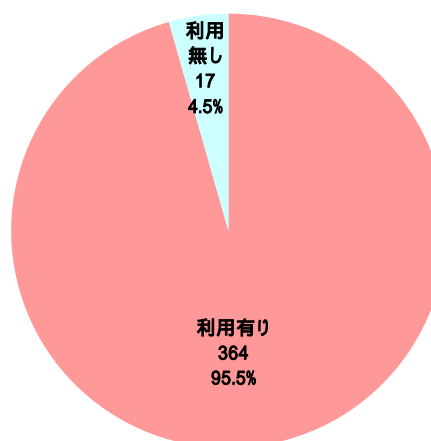


## 2 ミニメールの利用状況

< 被疑者のミニメールの利用状況 >

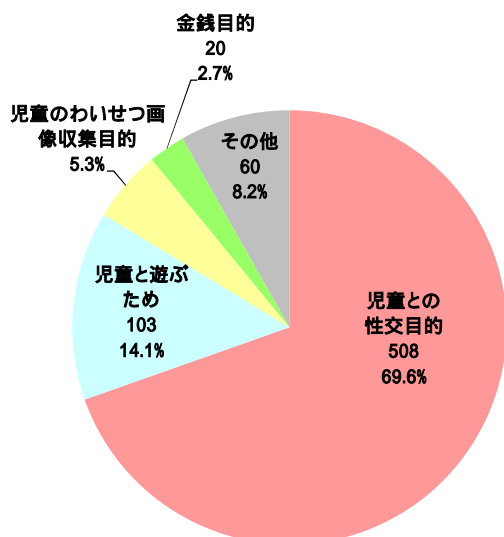


< 被疑者のミニメールから直接メールへの移行状況 >



## 3 その他

< 被疑者の犯行動機 >



< 被疑者のプロフィールの詐称状況 >

